

---

## 平成25年度予算第二特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

平成25年3月7日

質問者（質問順）

- 1 尾崎 太 委員（公明党）
- 2 大岩 真善和 委員（みんな）
- 3 岩崎 ひろし 委員（共産党）
- 4 草間 剛 委員（自民党）
- 5 芥藤 達也 委員（自民党）
- 6 五十嵐 節馬 委員（民主党）

水道局

# 局 別 審 査

1 尾 崎 太 委員（公明党）

## 1 平成25年度水道事業会計予算の概要について

- (1) 25年度予算の重点的な施策と事業について伺いたい。
- (2) 25年度予算の収支面の特徴は何か。

## 2 道志水源林の保全について

- (1) 本市が所有する水源林の維持管理の計画内容について伺いたい。
- (2) 第11期管理計画の策定方法と課題点について伺いたい。
- (3) 水源保全の環境教育や村との交流の取組について伺いたい。
- (要望) 今まで以上に環境教育の充実に取り組んでいただくことを要望します。

## 3 川井浄水場再整備事業について

- (1) 川井浄水場再整備事業の進捗状況と25年度の事業予定について伺いたい。
- (2) 川井浄水場に設置した膜はどのような膜か。
- (3) 設置した膜で除去できないものへの対応はどのようにするのか。
- (4) 本格運用後の事業者との事業の進め方について伺いたい。
- (要望) 20年後の我々の子供世代に、引き続き安定給水が行えるよう、次の更新方法を検討していくことを要望します。

#### 4 危機管理について

##### (1) 今井ポンプ設備故障に伴う断水事故について

- ア 今井ポンプ場事故による断水や濁水を防ぐことができなかったのか。
- イ 事故調査委員会における調査内容は何か。
- ウ 今回の事故から学んだ点と改善すべき点は何か。

(要望) 水道は市民生活や産業活動に欠くことができないライフラインであることを再認識し、業務に努めていただくよう要望します。

##### (2) 災害時における飲料水の確保に向けた取組について

- ア 最近の市民の飲料水備蓄の現状はどうか。
- イ 備蓄啓発に関する現状の課題と今後の取組の考え方について伺いたい。
- ウ 企業等における飲料水の備蓄の現状と今後の取組について伺いたい。
- エ 災害用地下給水タンクと緊急給水栓の配置の考え方について伺いたい。
- オ 受水槽の活用に対するこれまでの水道局の取組について伺いたい。
- カ 受水槽の活用に対する今後の水道局の関わり方について伺いたい。
- キ 水道施設における非常用発電設備の維持に必要な燃料確保の取組について伺いたい。
- ク 広域連携による燃料確保の取組について伺いたい。

#### 5 「はまっ子どうし The Water」による公民連携について

(1) 「はまっ子どうし The Water」の取組に賛同する企業や団体の主な取組事例について伺いたい。

(2) 企業や団体と行った取組による効果について伺いたい。

(3) 企業や団体との連携拡大に向けた取組について伺いたい。

(要望) 販売本数を増やししながら、事業の効率性も確保しつつ、公民連携を推進するひとつの手法として「はまっ子どうし The Water」の活用を推進していただくことを要望します。

## 6 横浜ウォーターの国際関連事業について

- (1) 横浜ウォーター株式会社の国際関連事業のこれまでの実績はどうか。
- (2) 国際関連事業に取り組んできた中で、横浜ウォーター株式会社に期待される役割は何か。
- (3) 今後、横浜ウォーター株式会社が海外の水道事業において、建設から運営まで一貫して取り組む案件はあるのか。
- (4) 横浜ウォーター株式会社の国際展開においては、横浜ウォーター株式会社と水道局のそれぞれにおいて、海外で活躍できる人材の確保が不可欠と思うがどうか。

## 7 障害者の福祉的就労への支援について

- (1) 24年度の作業委託の状況とその実績はどの程度か。
- (2) 25年度の作業委託個数とこの作業委託の継続性について伺いたい。
- (3) この作業委託の取組に対する思いについて伺いたい。

## 2 大 岩 真善和 委員（みんな）

### 1 中長期の収支見通しについて

- (1) 中期経営計画に記載されている財政収支の見通しについて、毎年試算し直して公表することを要望したことについての対応はどうか。
  - (2) 長期的な収支見通しの検討状況について伺いたい。
  - (3) 基幹施設整備事業の今後の計画について伺いたい。
  - (4) 施設の更新・耐震化の見通しや現行計画の検証結果も踏まえた長期的な収支見通しの作成と公表時期について伺いたい。
- (要望) 剰余金使途の検討資料となる長期的な収支見通しをできるだけ速やかに作成・公表することを改めて要望します。

### 2 太陽光発電設備について

- (1) 小雀浄水場の太陽光発電の総事業費と施設別の投資回収年数の見込みについて伺いたい。
  - (2) 太陽光発電の設置場所として民間企業等へ局が保有する水道施設を提供することについての見解について伺いたい。
- (要望) 資産の有効活用のひとつとして「屋根貸し」について検討していただく事を要望します。

### 3 資産の有効活用について

- (1) 活用可能性のある資産のこれまでの選定方法について伺いたい。
  - (2) 財政局などとも連携した資産の有効活用への取組が必要と思うがどうか。
  - (3) 民間の仲介事業者等も活用して資産の有効活用を進めていくべきと思うがどうか。
  - (4) 活用候補地の所在地や地図、写真など、必要な情報を積極的に公表していく「オープンデータ」の取組が必要と思うがどうか。
- (要望) 行政だけでなく民間の力も活用し、連携しながら取り組むためにも、情報の積極的な公表を進めていただくよう要望します。

#### 4 水道局の国際貢献について

- (1) フェ省での「安全な水宣言」につながった取組の概要とその成功要因について伺いたい。
  - (2) フェ省での取組の成果をベトナム中部地域で広げるための事業の進め方と期待される成果について伺いたい。
  - (3) ベトナム中部地域における人材育成の今後の課題について伺いたい。
  - (4) フェ省水道公社と水道局の技術協力で築いた関係を生かし、民間企業の参画を促していく取組が必要と思うがどうか。
- (要望) これまでの水道局とフェ省水道公社との協力関係を核として、ベトナムとの交流を拡大し、ベトナムの更なる発展に協力するとともに、市内経済の活性化に繋げていただくことを要望します。

1 水道施設の保全について

- (1) 礮子橋水管橋の現状の把握方法と1月末時点で保全計画があったのか伺いたい。
- (2) 礮子橋水管橋の保全計画があったのか。
- (3) 礮子橋水管橋の保全は大丈夫なのか。
- (4) 補強当時の強度が保たれているという保証はあるのか。
- (5) 礮子橋水管橋を架け替える場合、費用はどれくらいか。
- (6) 本市が管理する水管橋の総数と現在の保全状況はどうか。
- (7) 予算では水管橋の保全費用をどのように確保しているのか。
- (8) 礮子橋水管橋の保全費用は計上されていないのか。
- (9) 水道管の保全予算は、修繕費と建設改良費で計上されているのか。
- (10) 水道施設全体も修繕費と建設改良費で保全対策を予算計上しているのか。
- (11) 水道施設全体の老朽化をどのように認識しているのか。
- (12) 老朽管の現状の認識は完璧か。
- (13) 老朽化、事故等による想定外の大規模修理や改修等についての認識はどうか。
- (14) 将来の保全費用が大きく膨らむと予想されることについての見解はどうか。
- (15) 震災等、予想外の費用がかかる場合の財源の確保はどうなっているか。
- (16) 莫大な費用が必要な状況が起きた場合はどうか。
- (17) 水道施設の保全について、本市の支援策等はどのように考えているのか。
- (18) 新設整備を抑制して既存施設の維持保全に選択と集中をするべきと思うがどうか。

1 公共による水道事業運営について

- (1) 多くの国が民営化されているにも関わらず、我が国の水道事業運営が今まで公営でおこなわれてきた理由について伺いたい。
- (2) 水道事業についての公民の役割分担の考え方について伺いたい。
- (3) これまでの民間委託の主な実績について伺いたい。
- (4) 今後の民の力を活用する考え方について伺いたい。
- (5) 水道局の横浜ウォーター株式会社の活用の考え方について伺いたい。
- (要望) 横浜ウォーター株式会社の活用を含めた今できる経営改善をしっかりと進めていただくことを要望します。

2 横浜ウォーター株式会社の国内事業について

- (1) 水道施設の運転・維持管理などのノウハウや受託実績を持つ他の民間企業と比較したときの横浜ウォーター株式会社の強みは何か。
- (2) 横浜ウォーター株式会社の社是や綱領についての公益性はどうか。
- (3) 横浜ウォーター株式会社の国内事業の実施状況について伺いたい。
- (4) 横浜ウォーター株式会社の宮城県山元町に関する業務の実施状況について伺いたい。
- (5) 下水道事業も含め、今後の国内事業における横浜ウォーター株式会社の役割や事業展開について、どのように期待しているのか伺いたい。
- (6) 国内中小規模事業体の抱える課題解決に向けた横浜ウォーター株式会社の事業展開は全市的に取り組んでいく必要があると思うがどうか。
- (7) 本市と交流のある群馬県昭和村や宮城県山元町などにおいて横浜ウォーター株式会社の国内事業を推進していくべきと考えるがどうか。



### 3 水道管の更新・耐震化について

- (1) 水道管の耐震化に係る25年度予算額はいくらか。
- (2) 水道管の耐震化等に係る国庫補助率と国庫補助金要望額について伺いたい。
- (3) 水道管の更新・耐震化に係る将来の費用負担の見通しについて伺いたい。
- (4) 水道料金収入が減少する中で、必要な水道管の更新・耐震化に係る財源を確保し、将来も持続可能な事業運営を行っていくための取組について伺いたい。
- (5) 上水道管と下水管きよの耐震化における連携の進捗状況について伺いたい。

### 4 孤立予防対策に関する取組について

- (1) 孤立予防対策についての水道局の取組はどうか。
- (2) 水道メーター検針及び料金整理業務が直営ではない中での水道局の孤立予防対策についての運用方法はどうか。
- (3) 25年1月18日から孤立予防対策が開始されてから、これまでの報告内容について伺いたい。
- (4) 水道メーター検針及び料金整理業務委託仕様書に「孤立予防対策」を追加するべきと考えるがどうか。
- (要望) 地域のため、セーフティネットから漏れる人が出ないように、勇気をもって孤立予防対策の取組を進めていただくことを要望します。

### 5 配水池における応急給水について

- (1) 震災時における応急給水拠点としての配水池の機能について伺いたい。
- (2) 応急給水マップの記述を改善し、より積極的にPRしていくべきと思うがどうか。
- (3) 実際に地震が起こった際は配水池で地域住民に水を配ったり給水車に水を補給したりすることとなるが、配水池の運用マネジメントはどうか。
- (4) 地域と連携した訓練を実施する必要があると考えるがどうか。
- (要望) 全市的な配水池の訓練の実施を要望します。

6 「はまっ子どうし The Water」によるTICADプロモーションについて

(1) 「はまっ子どうし The Water」によるTICADプロモーションのこれまでの取組と今後の予定について伺いたい。

(2) 第5回アフリカ開発会議でのTICADボトルの活用見込について伺いたい。

(3) 今回のTICADボトルのような分かりやすい形での取組などを参考にし、改めて「はまっ子どうし The Water」の効果的な事業展開を検討していくべきと考えるがどうか。

1 老朽管の更新・耐震化と震災時の重要拠点施設への管路の耐震化について

- (1) 老朽管の更新と耐震化の計画について伺いたい。
- (2) 更新延長を年間110キロメートルとした理由について伺いたい。
- (3) 23年度の耐震化の実績と今後の目標について伺いたい。
- (4) 震災時の重要拠点施設への管路耐震化の取組についての基本的な考え方と事業計画について伺いたい。
- (5) 具体的に耐震化を優先する施設はどこか。
- (要望) 明確なビジョンを持ちながら着実に耐震化を進めていただくことを要望します。
- (6) 100年管の特長と25年度の予定延長について伺いたい。
- (7) 水道も含めたインフラ全体の公共施設の保全についての考え方について伺いたい。
- (要望) 公共施設の保全を着実に進め、必要な予算をしっかりと確保していただくよう要望します。

2 事務所の配置見直しについて

- (1) 18年度に行った営業所と配水管理所の統廃合についての成果と課題について伺いたい。
- (2) 中期経営計画における事務所の配置見直しの考え方について伺いたい。
- (3) 25年度に行う具体的な取組について伺いたい。
- (4) 今回の事務所の配置見直しが市民サービス低下に繋がる可能性についての見解を伺いたい。
- (5) 区役所と水道局が連携して地域サービスセンター移転の周知に取り組むことが重要と考えるがどうか。

### 3 水ビジネス協議会の支援と横浜ウォーター株式会社の事業展開について

- (1) 横浜ウォーター株式会社がアドバイザーとして果たす役割は何か。
- (2) 山元町における実績もふまえ、被災地における横浜ウォーター株式会社の今後の事業展開について伺いたい。
- (3) 横浜水ビジネス協議会の現在の活動内容について伺いたい。
- (4) 横浜ウォーター株式会社が行っている国際関連事業による会員企業の海外展開への繋げ方について伺いたい。
- (5) JICAと横浜ウォーター株式会社の連携の重要性についての見解を伺いたい。
- (6) 市内企業の海外展開支援に向けた意気込みと今後の横浜ウォーター株式会社の成長への期待についての見解を伺いたい。

### 4 放射性物質の状況

- (1) 水道水における放射性物質測定結果の最近の状況について伺いたい。

1 横浜ウォーター株式会社の経営状況について

- (1) 安定的な組織基盤や経営基盤の確立に向けた取組について伺いたい。
- (2) 横浜ウォーター株式会社の経営状況について伺いたい。
- (3) 横浜ウォーター株式会社の事業展開に向けての意気込みを伺いたい。

2 子供たちが水道水を飲む文化を育む事業について

- (1) 子供たちが水道水を飲む文化を育む事業の概要と目的について、及び屋内水飲み場を直結給水に切替えた学校の数はいくつか。
- (2) 直結給水化を実施した学校の子供たちの評判はどうか。
- (3) 子供たちが水道水を飲む文化を育む事業の今後の予定について伺いたい。

3 西谷浄水場の施設再整備に向けた検討について

- (1) 高度浄水処理の導入にかかる検討内容は何か。
- (2) 西谷浄水場における耐震化の状況について伺いたい。
- (3) 浄水処理施設以外の施設の種類の種類と整備予定の有無について伺いたい。
- (4) 西谷浄水場再整備のスケジュールはどうか。

4 震災時重要拠点施設への管路の耐震化と市民への情報発信について

- (1) 水道管路の効果的な耐震化に関する取組について伺いたい。
- (2) 震災時重要拠点施設への管路の耐震化についての25年度の事業計画について伺いたい。
- (3) 震災時重要拠点施設への管路の耐震化について、25年度に優先して実施する施設の選定の考え方について伺いたい。
- (4) 市民への水道管の更新・耐震化を推進するための水道工事についての理解を深める取組について伺いたい。
- (5) 老朽管更新・耐震化事業や水道工事についてのリーフレットによる具体的なPR方法について伺いたい。

(6) 行政運営をしていくにあたり、情報提供や説明など市民への情報発信の考え方について伺いたい。